

07. 栄養教諭

熊本市立隈庄小学校

栄養教諭 福島 美香

(昭和61年度採用)



栄養教諭の業務、校務分掌等

現在、勤務している小学校で850人分の給食管理・運営（献立作成、栄養管理、食品管理、調理指導、衛生管理、給食費管理、食物アレルギー対応など）を行っています。保護者から食物アレルギーや食事についての相談を受けることもあります。また、食育担当として学級担任と協力して栄養や健康についての授業を行ったり、給食委員会で子どもたちと一緒に食育活動をしたりしています。

栄養教諭の魅力

子どもたちは給食をとおして、栄養や健康、命や食の大切さなど様々なことを学びます。栄養教諭は、そんな子どもたちの心を動かすような給食（献立）を考え、作り、子どもたちにたくさんの思いを伝えていくのです。「今日の〇〇はおいしかったあ。全部食べたよ」という笑顔で話してくれる子どもたち。この給食を考えてよかったと感じる瞬間です。子どもたちの成長を目の当たりにすることができます。給食で、学校が大好き！と思える子どもたちを育てていくのが私の目標です。



私の失敗談(失敗から学んだこと)

私が大量の発注ミスをしたときに、調理員さん方から様々な知恵と工夫を頂いて無事に給食を提供できたことがあります。作業確認の重大さを学んだことはもちろん、たくさんの方に支えられて仕事をしている自分に気がつきました。信頼し合える仲間を大切に、初心を忘れずに謙虚な気持ちで日々仕事に向き合う…その時、学んだことです。

私の働き方改革 work life valance

毎月決まって行う業務は、2ヶ月くらい先までの計画を立てて取り組みます。終わりが見えない給食管理業務も、時間、内容、手段をしっかり考えて計画的に行えば、余裕をもって取り組んでいくことができます。また、給食時間の指導にはICTをフルに活用し、効率的で効果的に行うようにしています。休日は登山でリフレッシュ！大自然に包み込まれると、ちっぽけな自分はあるという間にかき消されてしまいます。心地よい疲れも、なぜか仕事に取り組む原動力になっています。

熊本市立学校教員を志願する方へのメッセージ

給食は、子どもたちの健康を支え、心を豊かにしていきます。栄養を考慮した献立作成、安全でおいしい給食作り、そして食育の授業などとおして「自分を大切にできる子」を育てていくことが栄養教諭の役割だと思っています。子どもたちの成長に関わることができる仕事を一緒にやってみませんか？

※この掲載内容は、令和4年1月時点の内容です。

